

# 事業の効率化探る

## PF1方 式活用の 県犬山浄水場を視察

党愛知 知団 県議



を知ら 犬山浄水場を 視察する党愛知 県議団(左から 5人)

浄水場(犬山 市)を視察し た。

県は排水処 理業務におい て発生した汚 泥の有効活用 などを進める ため、県が運 営する12力所 の浄水場でP F1方式を導

公明党愛知県議団(小島 文幸団長)はこのほど、公

共サービスに民間の資金や 技術を活用する「PF1方 式」により、事業の効率化 を進めている県運営の犬山

入している。

このうち犬山浄水場で は、2014年度から同方 式を始め、今年4月には常 用発電設備とともに、水道 施設としては国内最大規模

となる太陽光発電設備も備 えた。自家発電による省工 ネルギーに加え、余剰電力 の売却により、財政負担の 削減をめざしている。

一行は、担当者から排水 処理の流れについて話を聞

いた後、発電設備や汚泥の 脱水処理を行う設備を見て 回った。視察後、小島団長 は「新しい事業に取り組む ために、今後もコスト削減 を積極的に進めていく」と 述べた。